

区政改革計画の策定にあたって

日本史上初めて経験する人口減少　これが何をもたらすか。
今、住民サービスは勿論、集落の維持さえ困難になる自治体が続出
しています。

東京も例外ではありません。2020年には人口減少に転じると予測
されています。幸い練馬区は、国の予測では、2040年頃までは人口
増が続くとされています。極めて稀な恵まれた都市ですが、それで
も、日本全体のパイが縮小するなか、大きな影響を受ける事は避け
られません。練馬区の経済も財政も、東京の活力に依存しているか
らです。

私は、練馬区はこれからも発展できると考えています。ただそれ
は、区民参加と協働を根幹に据えて、ソフトとハード両面にわたる
インフラ整備に着手する事が前提です。区政改革を実行し、区民サ
ービスを将来とも持続可能なものにしなければなりません。

未来の練馬を担う子ども達のために、優れた住民サービスと美し
いまちを残す。最も重要な行政の責務であり、誠実に履行しようと
思っています。

平成 28 年 10 月

練馬区長　前川　耀男

